

## 熱田神宮史料、文書などの刊行図書一覧

## 熱田神宮史料

番号	図 書 名	頁 数	図 版	版 型	発行年	価 格	概 略
1	熱田神宮史料 張州雑志抄	759	3図	A5判 上製本	昭和44年	在庫切れ	江戸時代の尾張藩士内藤正参が編集した尾張地方の地誌100巻のうち、熱田神宮と熱田町関係の部35巻を写真影写で翻刻したものである。その内容は当神宮の歴史、祭典、社殿、宝物など多岐にわたり、当神宮を知る基本史料である。
2	熱田神宮史料 年中行事編上巻	614	4図	A5判 上製本	昭和46年	3,000円	当神宮の年中行事に関する文献を翻刻したもので、全2巻よりなる。上巻は、現存最古の年中行事記「文明十七年年中行事」以下、熱田大宮司家千秋家に伝来した延宝九年の年中行事記34点を収め、巻末に境内、境外図を付す。
3	熱田神宮史料 年中行事編下巻	762	4図	A5判 上製本	昭和50年	7,000円	下巻は、延宝九年以後昭和二十年までの当神宮の年中行事記、神宮寺の行事記を含む38点を翻刻する。
4	熱田神宮史料 造営遷宮編上巻	814	8図、 付図5図	A5判 上製本	昭和55年	8,000円	当神宮の造営・遷宮に関する文献を翻刻したもので、全3巻よりなる。上巻は、鎌倉時代の祝詞を含む「熱田諸祭祝詞」以下編年順に江戸時代前期の享保七年までの史料46点を収める。
5	熱田神宮史料 造営遷宮編中巻	700	6図	A5判 上製本	昭和60年	10,000円	中巻は、「元文元年大宮渡殿正仮遷宮留書条々」以下「天保十三年大宮遷宮寄付帳」まで、江戸中期・後期の史料を中心にして、特定の遷宮に限らない「祝詞並遷宮祝詞料控」等を含めた27点を翻刻する。
6	熱田神宮史料 造営遷宮編下巻	696	7図、 付図1図	A5判 上製本	平成5年	20,000円	下巻は、幕末慶応二年の本宮遷宮に関する史料のほか、撰末社の造営遷宮史料を併せて35点を翻刻する。
7	熱田神宮史料 縁起由緒編	556	10図	A5判 上製本	平成14年	10,000円	当神宮の縁起由緒を語る「尾張国熱田太神宮縁記」はじめ「熱田講式」「熱田秘釈見聞」「熱田の深秘」など中世から近世にかけての史料39点を翻刻する。
8	熱田神宮史料 縁起由緒続編(一)	480	7図	A5判 上製本	平成18年	8,000円	当神宮の縁起類を考証した近世江戸期の史料を中心に掲げるもので、天野信景の「熱田神社問答雑録」や伊藤信民の「参考熱田大神縁起」、社人の著になる「社伝」、「御祭法秘記」のなど史料13点を翻刻する。
9	熱田神宮史料 縁起由緒続編(二)	450	4図	A5判 上製本	平成21年	8,000円	当神宮の由緒に係わる事項をまとめた『熱田雑記』や、「尾張国熱田大神縁記」を物語的に解釈した『通俗熱田事跡物語』など近世江戸期の史料2点を翻刻する。
熱田神宮文書							
10	熱田神宮文書 宝庫文書	420	9図	A5判 上製本	昭和53年	6,000円	当神宮所蔵文書、近代以降献納された文書173点を翻刻する。中世から現代にいたる幅広い内容を持ち、編年目録、花押印章集を付する。
11	熱田神宮文書 千秋家文書上巻	478	4図	A5判 上製本	昭和58年	7,500円	明治以前まで熱田大宮司を務めた千秋家に旧蔵され、また現蔵される文書を翻刻したもので、全3巻よりなる。戦災で焼失した文書は写本類から調査復元。上巻は、主に同家から当神宮に献納された一連の文書のほか、検地帳は旧社家長岡家献納文書、尾張藩黒印状は大島多年太郎献納文書より補い、154点を翻刻する。巻末に花押印章集を付す。
12	熱田神宮文書 千秋家文書中巻	424	2図	A5判 上製本	平成元年	10,000円	中巻は、千秋家より献納された文書に加えて、同家が現蔵する文書、影写・謄写文書、愛知教育大学附属図書館・名古屋市鶴舞中央図書館所蔵の名古屋市史資料本の関係文書も併せた217点を収め、巻末に花押・印章集を付す。
13	熱田神宮文書 千秋家文書下巻	538		A5判 上製本	平成4年	14,000円	下巻は、千秋家に伝来した社家・社人の領地書上を翻刻したもので(同家の原本は戦災で焼失したため、名古屋市鶴舞中央図書館に所蔵される写本で補う)、また千秋家の系譜を収める。巻末に編年総目録、戦災で焼失した同家の文書編年目録をも掲げる。
14	熱田神宮文書 田島家文書・馬場家文書	576	11図	A5判 上製本	平成9年	8,000円	明治以前まで熱田神宮の権宮司家を務めた祝師田島家、総檢校馬場家旧蔵の文書163点及び『張州雑志』所収の関連文書23点を翻刻したものである。また、両家の系譜類や、花押・印章集、編年目録を付す。田島家文書はその内容から「近世初期以前」など5項目に分類、馬場家文書は巻子8巻の成巻順に従って収載する。

## その他

1	角田忠行翁小伝	160	8頁	A5判	平成元年	1,200円	明治七年から大正三年まで約40年間にわたり当神宮の宮司を務めた角田忠行翁の伝記である。忠行は尾張造から神明造への御改造をはじめとする当神宮の充実に奔走し、数多くの偉業を遺した。
---	---------	-----	----	-----	------	--------	--

## 宝物関係

番号	図 書 名	頁 数	図 版	版 型	発行年	価 格	概 略
1	熱田神宮名宝図録	226	カラー、 白黒版	B5判	平成4年	2,500円	約4千点の宝物の中から国宝・重文を含む258点を掲載する。
2	熱田神宮所蔵 国宝・重要文化財 刀剣押形集		19口、 解説・茎写真・ 押形	B5判	平成5年	4,000円	当神宮所蔵刀剣の内、国宝・重文など国指定文化財19口の押形並びに茎は写真で掲載し、解説を加える。
3	熱田神宮所蔵 名刀押形集 県文・古刀編(1)		23口、 解説・茎写真・ 押形	B5判	平成6年	4,000円	当神宮所蔵刀剣の内、愛知県指定文化財12口と、指定以外の代表的な古刀11口の押形並びに茎は写真で掲載し、解説を加える。
4	熱田神宮所蔵 名刀押形集 古刀編(2)		24口、 解説・茎写真・ 押形	B5判	平成9年	4,000円	当神宮所蔵刀剣の内、代表的な古刀24口の押形並びに茎は写真で掲載し、解説を加える。
5	熱田神宮の宝刀 ～鑑賞のしおり～	92	カラー26頁、 図版類100点 以上	A5判	平成16年	800円	当神宮所蔵刀剣の中から国宝・重文・県文を中心に代表作51点を、写真と解説で紹介するコンパクト版。用語解説、日本刀手入れ作法などを付する豊富な内容。